

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 5 年 9 月 6 日(2023.9.6)

【公開番号】特開 2022-49587(P2022-49587A)
【公開日】令和 4 年 3 月 29 日(2022.3.29)
【年通号数】公開公報(特許)2022-055
【出願番号】特願 2020-155867(P2020-155867)
【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 2 0

A 6 3 F 5/04 6 6 1

【手続補正書】

【提出日】令和 5 年 8 月 28 日(2023.8.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数のリールと、

前記複数のリールにそれぞれ対応する複数のストップボタンと、

内部抽選を行う内部抽選手段と、

前記リールの回転態様及び停止態様を制御するリール制御手段と、

通常区間及び有利区間を制御し、前記有利区間において補助遊技に係る制御を行う補助遊技制御手段と、を備え、

前記複数のリールは、特定リールを含み、

30

前記複数のストップボタンは、前記特定リールに対応する特定ストップボタンを含み、

前記内部抽選では、複数種類の当選態様の当否が決定され、

前記複数種類の当選態様には、特定当選態様が含まれ、

前記特定当選態様には、第 1 小役と、第 2 小役と、第 3 小役と、の重複当選が対応付けられ、

前記第 1 小役の配当は、前記第 2 小役の配当よりも高い配当で、かつ前記第 3 小役の配当よりも高い配当であり、

前記特定当選態様に当選し、かつ前記複数のストップボタンのうち前記特定ストップボタンが操作される場合において、第 1 タイミングで操作された場合には、前記リール制御手段によって枚数優先制御が実行されることで前記第 1 小役が入賞可能であり、前記第 1 タイミングとは異なる第 2 タイミングで操作された場合には、前記リール制御手段によって個数優先制御が実行されることで前記第 1 小役が入賞せず、

40

前記内部抽選の結果には、第 1 結果と、第 2 結果と、が含まれ、

前記補助遊技制御手段は、

前記通常区間で、かつ前記内部抽選の結果が第 1 結果である場合に、前記第 1 結果であることに基づき前記有利区間を開始可能であり、

前記通常区間で、かつ前記内部抽選の結果が第 2 結果である場合に、前記第 2 結果であることに基づき前記有利区間を開始せず、

前記特定当選態様の当選は、前記第 1 結果に含まれる、

ことを特徴とする遊技機。

50

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００８

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００８】

本発明は、複数のリールと、

前記複数のリールにそれぞれ対応する複数のストップボタンと、

内部抽選を行う内部抽選手段と、

前記リールの回転態様及び停止態様を制御するリール制御手段と、

10

通常区間及び有利区間を制御し、前記有利区間において補助遊技に係る制御を行う補助遊技制御手段と、を備え、

前記複数のリールは、特定リールを含み、

前記複数のストップボタンは、前記特定リールに対応する特定ストップボタンを含み、

前記内部抽選では、複数種類の当選態様の当否が決定され、

前記複数種類の当選態様には、特定当選態様（例えば、当選エリア「打順チャンス１」）が含まれ、

前記特定当選態様には、第１小役（例えば、チャンス役）と、第２小役（例えば、１枚役Ｄ）と、第３小役（例えば、１枚役Ｅ）と、の重複当選が対応付けられ、

前記第１小役の配当は、前記第２小役の配当よりも高い配当で、かつ前記第３小役の配当よりも高い配当であり、

20

前記特定当選態様に当選し、かつ前記複数のストップボタンのうち前記特定ストップボタンが操作される場合において、第１タイミング（例えば、特定リールにおいて停止番号０，６，１２，１８番に配列された図柄が有効ライン上に回転表示されたタイミング）で操作された場合には、前記リール制御手段によって枚数優先制御が実行されることで前記第１小役が入賞可能であり、前記第１タイミングとは異なる第２タイミング（例えば、特定リールにおいて停止番号１～５，７～１１，１３～１７，１９番に配列された図柄が有効ライン上に回転表示されたタイミング）で操作された場合には、前記リール制御手段によって個数優先制御が実行されることで前記第１小役が入賞せず、

前記内部抽選の結果には、第１結果（例えば、非ＲＴ状態における内部抽選で当選エリア「打順ベル１」～当選エリア「打順ベル４」、当選エリア「打順チャンス１」～当選エリア「打順チャンス１２」、当選エリア「レア役」、当選エリア「通常リプレイ１」、当選エリア「レアリプレイ」、当選エリア「ＲＢＢ＆１枚役」のいずれかに当選することと、ボーナス成立状態における内部抽選で当選エリア「打順ベル１」～当選エリア「打順ベル４」、当選エリア「打順チャンス１」～当選エリア「打順チャンス１２」、当選エリア「レア役」、当選エリア「通常リプレイ１」、当選エリア「レアリプレイ」、当選エリア「１枚役」のいずれかに当選すること）と、第２結果（例えば、非ＲＴ状態における内部抽選で当選エリア「ＲＢＢ」、当選エリア「通常リプレイ２」のいずれかに当選することと、ボーナス成立状態における内部抽選で当選エリア「通常リプレイ２」に当選すること）と、が含まれ、

30

40

前記補助遊技制御手段は、

前記通常区間で、かつ前記内部抽選の結果が第１結果である場合に、前記第１結果であることに基づき前記有利区間を開始可能であり、

前記通常区間で、かつ前記内部抽選の結果が第２結果である場合に、前記第２結果であることに基づき前記有利区間を開始せず、

前記特定当選態様の当選は、前記第１結果に含まれる、ことを特徴とする。